

(S28-53 用)

研究課題名	ICT 技術や人工知能 (AI) 等による利活用を見据えた、診療画像等データベース基盤構築に関する研究に向けた先行画像収集
研究対象期間	研究対象期間：西暦 2007 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2016 年 12 月 31 日)
研究の目的と意義	人工知能は最近非常に進化しており、人工知能を用いて現在よりも精度の高い診断が可能になる可能性があります。そこで当院で保管されている画像データを人工知能を用いて解析し、診断能力を検証するのが目的です。
研究方法	2007 年 1 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日までに内視鏡画像の保管されている患者様となります。病理組織学的に診断された方のみを対象とします。 画像をコンピュータで解析を行い、医師の行った診断にどの程度迫れるかを検討します。 今回は大規模な研究の基礎となる部分の検討を行います。
個人情報の保護、研究参加の拒否について	データ収集の際には、患者さん個人を特定しうる情報（個人情報）はすべて除去し、個人が同定されないよう匿名化した上でデータ収集、解析を行います。また、この取り組み・研究は各病院の倫理委員会の承認を得て、患者さんの権利が守られていることや医学の発展に役立つ情報が得られるであろうことが、複数の専門家により認められています。 当研究に関してご質問がある方や、対象となる方でご自身のデータが研究に利用されることを拒否される場合は、お手数ですが下記医師に連絡・相談頂ますようお願いいたします。それによる不利益は生じません。
結果の公表	この取組、研究の成果は学会や医学雑誌などで発表されることがありますが、その際にあなたのお名前や身元などが明らかになることはありません。集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	【研究責任者】 京都第二赤十字病院 消化器内科 副部長 田中 聖人 (医療情報室長) 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL : 075-231-5171 (代) FAX : 075-256-3451 (代) 平日 9 時~17 時 近くの医療スタッフにお声掛け頂ますようお願いいたします。